

共に考ええる

住宅デザイン

甲斐 徹郎

○104○

重要な汗の機能

「この夏、私の住む東京では、三九・五度という観測史上最高記録を更新し、最低気温が三〇度を下回らない「超熱帯夜」になるなど、猛烈な暑さが続いています。そんな連日の暑さの中、私たちは汗をかくことが多くなりすぎます。汗をかくと、ベタベタとべとべとしいと感じる方が多いかと思いますが、実は汗には重要な役割があります。今回は、自分の身体を涼しくさせる「汗」について話をしたいと思います。汗の役割を確認するために、簡単な実験をやってみましょう。

用意するものは、水で濡らしたおしぼりです。おしぼりで腕や首まわりのなごみを拭いてみて下さい。おしぼりです。次に、うちわや扇風機の風を当ててみて下さい。おしぼりで拭いた部分は、風に当てる

自然の力で「涼」を追求

生活スタイルの転換を

前よりも更に、すーっとしてひんやりと感じるはず。なぜ、涼しく感じたのでしょうか。それは、おしぼりで拭いた部分はずっと濡れていて、その水分が蒸発したからです。水が蒸発する時には

周辺から「気化熱」という熱を奪います。その気化熱として肌の表面から熱が奪われたことで、涼しく感じたのです。

また、扇風機などの風が当たると濡れている部分に当たると濡れている部分が更に涼しく感じるのは、風によって水分の蒸発が促進され、肌の表面から熱が奪われるスピードが速まるからです。

この実験で、汗の役割がわかりました。果たしませんが、乾かすことが、このおしぼりで濡らした状況は、汗をかいた状況と同じ状況を再現

一方、汗を全くかいていないように見えて、涼しい顔をしている人もいます。そういう人は、クーラー依存度の高い人です。クーラーに頼らず生活している人は汗のかき方がうまいという報告があります。

昔は、涼しく生活するための知恵がたくさんありました。一方最近では、クーラーに頼らず生活する

クーラーに頼らず生活している人は汗のかき方がうまいという報告があります。昔は、涼しく生活するための知恵がたくさんありました。一方最近では、クーラーに頼らず生活する



クーラーを一切設置していない筆者自邸。自然の力を活用することで、外気温が38度を超えるこの夏も、最高気温は28度。扇風機のみで涼しく生活している。東京都世田谷区

（マーケティング・コンサルタント）